

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】令和 1 年 10 月 10 日 (2019.10.10)

【公表番号】特表 2018-536317 (P2018-536317A)  
 【公表日】平成 30 年 12 月 6 日 (2018.12.6)  
 【年通号数】公開・登録公報 2018-047  
 【出願番号】特願 2018-515305 (P2018-515305)  
 【国際特許分類】

H 0 4 L 1/00 (2006.01)

H 0 4 W 28/06 (2009.01)

H 0 4 W 28/04 (2009.01)

【F I】

H 0 4 L 1/00 B

H 0 4 W 28/06

H 0 4 W 28/04

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 8 月 30 日 (2019.8.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ワイヤレス通信デバイスによって実行されるワイヤレス通信の方法であって、  
受信した圧縮されていないヘッダを介して基地局との同期を達成することと、続いて、  
前記ワイヤレス通信デバイスの受信機によって、圧縮ヘッダを受信することと、  
前記圧縮ヘッダに関して解凍失敗が発生していると決定することと、  
前記決定された解凍失敗に関連付けられた解凍されたヘッダ情報要素が所定の解釈ウィンドウの外側であると決定することと、  
前記基地局との同期を維持するために、前記解凍されたヘッダ情報要素が、前記所定の  
解釈ウィンドウの外側であるという前記決定に少なくとも部分的に基づいて、前記解凍  
されたヘッダ情報要素を修復しようと試みることと  
 を備える、方法。

【請求項 2】

前記解凍されたヘッダ情報要素が前記所定の解釈ウィンドウの外側であると決定することは、

直近の成功裏に解凍されたヘッダのヘッダ情報要素値と、圧縮されたスケーリングされていないヘッダ情報要素値に対して受信された圧縮ヘッダ中のビット数とに少なくとも基づいて、前記解凍されたヘッダ情報要素がウィンドウの外側であると決定することを備える、

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記解凍されたヘッダ情報要素が前記所定の解釈ウィンドウの外側であると決定することは、

前記解凍されたヘッダ情報要素が所定のフォーマットに従っていると決定することを備える、

請求項 1 に記載の方法。

**【請求項 4】**

前記解凍されたヘッダ情報要素が前記所定のフォーマットに従っていると決定することは、

前記解凍されたヘッダ情報要素が、最後に成功裏に解凍されたヘッダ情報要素 + 最小のユニットの整数倍に等しいと決定することを備える、

請求項 3 に記載の方法。

**【請求項 5】**

前記最小のユニットの前記整数倍が、前記最小のユニットの正または負の整数倍である、

請求項 4 に記載の方法。

**【請求項 6】**

前記解凍されたヘッダ情報要素を修復しようとすることは、

所定のフォーマットに従っていて、前記圧縮ヘッダと関連付けられたものに一致する最下位ビットを有する、第 1 の候補ヘッダ情報要素を取得することを備える、

請求項 1 に記載の方法。

**【請求項 7】**

前記所定のフォーマットに従っている前記第 1 の候補ヘッダ情報要素を取得することは、

最後に成功裏に解凍されたヘッダ情報要素 + 最小のユニットの整数倍に等しい前記第 1 の候補ヘッダ情報要素を取得することを備える、

請求項 6 に記載の方法。

**【請求項 8】**

前記最小のユニットの前記整数倍は、前記最小のユニットの正または負の整数倍である、

請求項 7 に記載の方法。

**【請求項 9】**

前記第 1 の候補ヘッダ情報要素を使用して、前記受信したヘッダを解凍しようとすることをさらに備える、

請求項 6 に記載の方法。

**【請求項 10】**

前記第 1 の候補ヘッダ情報要素を使用する前記受信したヘッダの成功裏の解凍を決定することと、

最後に成功裏に解凍された TS を前記第 1 の候補ヘッダ情報要素で更新することとをさらに備える、請求項 9 に記載の方法。

**【請求項 11】**

前記第 1 の候補ヘッダ情報要素を使用する前記受信したヘッダの前記成功裏の解凍を決定することが、

前記第 1 の候補ヘッダ情報要素を使用した、少なくとも前記受信したヘッダの巡回冗長検査 (CRC) が満足されると決定することを備える、

請求項 10 に記載の方法。

**【請求項 12】**

前記第 1 の候補ヘッダ情報要素を使用する前記受信したヘッダの不成功裏の解凍を決定することと、

前記所定のフォーマットに従っていて、前記圧縮ヘッダと関連付けられたものに一致する最下位ビットを有する、他の候補ヘッダ情報要素が存在しないか、またはしきい値数の修復の試みが満足されていると決定することと、

前記圧縮ヘッダを受信したことに応答して否定応答 (NACK) を送信することとをさらに備える、請求項 9 に記載の方法。

**【請求項 13】**

前記第 1 の候補ヘッダ情報要素を使用する前記受信したヘッダの不成功裏の解凍を決定

することと、

前記所定のフォーマットに従っていて、前記圧縮ヘッダと関連付けられたものに一致する最下位ビットを有する、第２の候補ヘッダ情報要素を取得することと、

前記第２の候補ヘッダ情報要素を使用して、前記受信したヘッダを解凍しようと試みることと

をさらに備える、請求項９に記載の方法。

【請求項１４】

前記第２の候補ヘッダ情報要素を使用する前記受信したヘッダの成功裏の解凍を決定することと、

最後に成功裏に解凍されたＴＳを前記第２の候補ヘッダ情報要素で更新することと

をさらに備える、請求項１３に記載の方法。

【請求項１５】

ワイヤレス通信のための装置であって、

請求項１乃至１４のいずれか１項に記載の方法を実行するための手段を備える、装置。